

2025 年 12 月 3 日
国立大学法人東京芸術大学

東京藝大×JR 東日本 上野駅ギャラリー「CREATIVE HUB UENO "es"」
キム・ドヨン 個展「MOMENT」開催のお知らせ



CREATIVE HUB UENO "es" では、キム・ドヨンの個展「MOMENT」を、2025 年 12 月 16 日（火）から 2026 年 1 月 25 日（日）まで開催いたします。

キム・ドヨンは、電気窯でガラスを熱して成形するフュージングとスランピングの技法に着目し制作しています。熱によって自然に生まれるガラスの変化や美しさを活かし、そこから現れる造形美や微細な光と色の揺らぎを、自身の思考や感情に重ねて素直に表現しています。

本展では、薄れていく記憶や忘れたくない思い出、そして日々の中でふと心に残る瞬間“Moment”を拾い集め、ガラスにとどめて再構成した作品を発表します。この機会に、ぜひご高覧ください。

<開催概要>

- 展示会名：キム・ドヨン 個展「MOMENT」
- 会期：2025 年 12 月 16 日（火）～2026 年 1 月 25 日（日）
- 休場：月曜定休（祝日の場合は翌日に振替）＊12/29～1/4 は冬季休業
- 時間：11:00～19:00（最終入場 18:45） □入場：無料
- ウェブサイト：<https://ueno-es.jp/>
- 会場：CREATIVE HUB UENO "es" 東京都台東区上野 7-1-1（上野駅浅草口付近）

□推薦コメント

彼女の作品は、日常の中でほのかに立ち上がる確かな感触を捉え、ガラスの内側に穏やかに息づかせます。熱に委ねた自然な変化の美しさを、作家自身の思考と感情と重ね合わせることで、見る者の記憶にも静かに触れる造形へと昇華しています。どうぞ、キム・ドヨンのつくる、穏やかな光を宿すガラスをご覧ください。

東京藝術大学美術学部工芸科素材造形 准教授 地村洋平

□作品ジャンル

ガラス工芸

□主な展示作品

《Moment # 6 (1)》《Moment # 6 (2)》《Moment # 6 (3)》 フュージング、スランピング
2025 年、ガラス 500×500×300 mm

■作家プロフィール

キム・ドヨン（金 到然／Dohyeon Kim）

1994 年韓国生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻陶芸（陶・磁・ガラス造形）研究分野修了。教育研究助手を経て、現在は同大学でテクニカルインストラクターを務めつつ、茨城県取手市を拠点にガラス作家として制作活動をしている。

主な展示歴

2021 年「BREAK THE WALL」上野駅ステーションギャラリー（東京）

2023 年「neophyte」The Artcomplex Center of Tokyo（東京）

2024 年「MITSUKOSHI×東京藝術大学 夏の芸術祭 2024」日本橋三越本店（東京）



©キム・ドヨン

□過去の作品



《Moment #3》2024 年、ガラス
350 x 430 x 400 mm



《Moment #4》2025 年、ガラス
350 x 450 x 450 mm



《Moment #5》2025 年、ガラス
350 x 420 x 420 mm

■CREATIVE HUB UENO "es"とは

東京藝大と JR 東日本の包括連携協定の第一弾として、上野駅の交番跡地をリノベーションし誕生したギャラリーです。東京藝大の学生・卒業生の若手アーティストの作品を展示し、時代を映し出す芸術作品に触れ合う機会をつくります。また、上野駅全体を美術館に見立て、駅構内に点在するアート作品等をご案内し、多様な文化交流の場を創出していきます。

ギャラリー名の“es”（エス）とは、心理学用語で「無意識の領域」を指し、多様な欲望やエネルギーを内在し、小さくとも無限の表現領域を体現できるスペースを目指して命名しました。

